

【施設状況】

グループ名称	茶臼山運動施設（茶臼山テニスコート、篠ノ井体育館、茶臼山市民プール、茶臼山屋内運動場、茶臼山運動場、アーチェリー場）								
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ				法人番号	9010601006031			
所管課	主	151000	スポーツ課	副					
構成施設		茶臼山テニスコート			アーチェリー場				
	3478	篠ノ井体育館							
	3504	茶臼山市民プール							
	3524	茶臼山屋内運動場							
		茶臼山運動場							
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	茶臼山運動場（夜間照明2面）、篠ノ井体育館、茶臼山テニスコート（砂入り人工芝3面）、茶臼山屋内運動場、茶臼山市民プール、アーチェリー場								
施設設置目的	市民が健康で生き生きと心豊かな生活を送るため、生涯スポーツの観点から身近にスポーツ・レクリエーションを楽しめる場を提供し、市民の生きがい・健康づくりに貢献するもの。								
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な環境を提供することにより、利用率向上を求める。								
主な実施事業	・施設貸出（一般利用） ・スポーツ教室の開催								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 （優れている）	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 （良い）	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 （普通）	協定、計画が予定どおり実施された
2 （劣る）	・協定、計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 （悪い）	・協定、計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ			指定回数	3 回	
指定期間	平成24年4月1日	～	平成29年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 （問題等があった場合に、その内容等を記入）					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	H25	H26	H27	H28	対前年比	評価
		運動場利用者数	人	8,146	8,641	7,229	8,102	112%	3
		体育館利用者数	人	20,497	21,698	21,803	22,289	102%	
		テニスコート利用者数	人	6,547	5,838	6,533	6,882	105%	
		屋内運動場利用者数	人	6,670	6,809	8,003	7,128	89%	
		プール利用者数	人	4,503	3,589	4,973	5,612	113%	
		アーチェリー場利用者数	人	3,308	3,124	2,079	1,716	83%	
								#DIV/0!	
(特記事項)									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・茶臼山運動場ほか5施設の利用の許可に関する業務 ・茶臼山運動場ほか5施設の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・利用の取り消し等に関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・茶臼山運動場ほか5施設の付属施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務 ・茶臼山運動場ほか5施設の管理に関し、市が必要と認める業務 			参加申込が無かった事業については、ニーズのあった事業に変更して実施した。				
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー体操・シェイプアップ体操・親子体操教室・ラリーテニス教室・体験！ラリーテニス・サマーストレッチ広場・わんぱく体操教室・スタイルアップ教室・親子クリスマスフェスタ・子ども水遊び教室・ウォーキングコース・みんなの花壇づくり・水中用品販売・自動販売機 							
サービス維持・向上の取組み(広報等)	ホームページの更新は随時行っており、教室の募集等も広報に掲載するなど、サービス向上に向けて取り組んでいる。								

3 利用者評価

区分	内容	評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート	3
	(2) 調査、会議等の内容 利用者アンケートを実施して、21名の回答を得ることができた。	
	(3) 調査、会議等の結果 年齢(10代 16名、20代 1名、30代 3名、40代 0名、50代 0名、60歳以上 1名) 利用頻度(初めて 3名、週1回~3回 10名、週4回~6回 1名、月1回~3回 3名、その他 4名) 料金について(高い 7名、適当 4名、安い 8名、記入無 2名) スタッフの対応について(良い 15名、悪い 2名、どちらとも言えない 3名、記入無 1名)	
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 受付員がやさしい	3
	(2) 苦情・改善等の要望事項 説明や案内時にしっかりと日本語を使うこと	
	《対応措置》 直ちに接客接遇の研修及び該当スタッフに再度OJT研修を実施した。	

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成28年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成28年度決算		平成27年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	2,746,000	利用料金	2,432,100	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料	16,106,000	指定管理料	16,106,000		雑（納付金）	178,000	雑（納付金）	77,000
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料	50,164	行政財産目的外使用料	38,842
	販売収入等		販売収入等			その他		その他	
	その他収入		その他収入						
	計	18,852,000	計	18,538,100		計	228,164	計	115,842
収入	人件費	9,671,000	人件費	9,340,431	歳入	指定管理料	16,106,000	指定管理料	16,106,000
	設備管理費	1,489,000	設備管理費	1,601,836		委託料		委託料	
支出	備品購入費	154,000	備品購入費	37,685	歳出	需用費		需用費	
	修繕費	431,000	修繕費	468,104		役務費		役務費	
	光熱水費	4,492,000	光熱水費	3,960,615		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	267,000	事業費	251,075		修繕費		修繕費	
	事務経費	662,000	事務経費	504,253		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	497,000	本社経費	497,000		備品購入費		備品購入費	
	その他	1,189,000	その他	1,282,402		その他	6,002	その他	
	計	18,852,000	計	17,943,401		計	16,112,002	計	16,106,000
自主事業	収入	1,319,500	収入	1,118,050					
	支出	716,000	支出	853,800					
	自主事業損益	603,500	自主事業損益	264,250					
損益		603,500		858,949	差引		-15,883,838		-15,990,158
人件費比率【人件費（賃金等）／平成28年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									52.1%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 総数17名（内市内雇用17名） 施設長1名、指導員（施設長代理）1名、受付管理員4名、プール責任者1名、プール監視員10名		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を守るための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか	<input checked="" type="checkbox"/>	

7 地域連携

地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p>	3
<p>協定内容・指定管理者提案</p> <p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの積極的な雇用 ・再委託業務は、地元事業者を最優先する。 ・物品の購入は、地元の事業者を優先に活用する。 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	6	
事業収支	4	8	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理に対する苦情が市に寄せられることなく、指定管理者として適切に管理運営を行っていた。利用者に対しては丁寧で明るい対応をしている。 ・利用料収入は計画より下回っているが、光熱水費の節約等によって黒字となっているため、「事業収支」について「4」とした。 ・その他については、協定及び仕様書等が遵守され、予定どおり実施されたため「3」とした。
------	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査などから、利用者のニーズを把握し、利用者及び利用料収入の増加に取り組む。 ・老朽化している施設もあるので、利用者の安全に配慮した施設管理を望む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度より多くの施設で利用者が増加した。 ・転倒防止のための人工芝設置や修繕を実施した。 	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きアンケート調査などから、利用者のニーズを把握し、利用者及び利用料収入の増加に取り組む。 ・茶臼山屋内運動場のコート整備や篠ノ井体育館の雨漏れなど、老朽化に伴う施設修繕を計画的に実施していく。 ・茶臼山市民プールが老朽化しており、今後の改修について計画していく。
---------------------	---

指定管理者自己評価

A

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・プールの自主事業を無料イベントとして提供した。
- ・管理棟の導線に人工芝を貼り、転倒防止に努めた。
- ・篠ノ井体育館の鉄吊扉を修繕し、快適に開閉できるようにした。
- ・プールの公開情報を明確にするため、SNSを設立し情報発信を実施した。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・業務マニュアル更新を図り、効率化を図った。

③ その他

なし

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・各施設、老朽化を著しく、劣化対応を追われている。
- ・市民プールでは、配管の水漏れや排水弁のない構造上の業務負担、またプールサイドの凸凹が大幅にあり、正常運営に支障がある。

(3) 次年度以降の取組み

- ・屋内運動場のクレークコート整備
- ・体育館の雨漏り修繕

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る